

# 平成28年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)

平成27年8月3日

上場会社名 あすか製薬株式会社 上場取引所 東

コード番号 4514 URL http://www.aska-pharma.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山口 隆

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 小林 秀樹 TEL 03-5484-8366

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10, 723	2. 8	233	△32. 7	366	△11.4	187	△36.7
27年3月期第1四半期	10, 433	△1.0	346	△55.8	414	△52.8	295	△41.9

 (注) 包括利益
 28年3月期第1四半期
 524百万円 (4.9%)
 27年3月期第1四半期
 551百万円 (Δ22.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
28年3月期第1四半期	6. 72	_
27年3月期第1四半期	10. 64	_

# (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	57, 812	36, 913	63.8
27年3月期	58, 933	36, 577	62. 1

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 36,913百万円 27年3月期 36,577百万円

#### 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合詞						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
27年3月期	_	7. 00	_	7. 00	14. 00			
28年3月期	_							
28年3月期(予想)		7. 00	_	7. 00	14. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	i i i i i i i i i i i i i i	親会社株芸 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	22, 000	△5. 2	600	△43. 9	700	△40.5	450	△46. 2	16. 16
通期	47, 000	9. 5	2, 000	40. 4	2, 200	27. 8	1, 600	34. 1	57. 44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名) - 、除外 一社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	30, 563, 199株	27年3月期	30, 563, 199株
28年3月期1Q	2, 697, 734株	27年3月期	2, 709, 534株
28年3月期1Q	27, 858, 190株	27年3月期1Q	27, 813, 155株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、かつ様々な不確定要素が内在しておりますので、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は これらの予想数値と異なる場合があります。

# ○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サー	マリー情報(注記事項)に関する事項	2
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.	四当	半期連結財務諸表	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(セグメント情報等)	7
4.	補足	<b>⋷情報</b>	8
	(1)	主力品の売上高	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高107億2千3百万円(前年同期比2.8%増)となりました。一方、利益につきましては、販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業利益2億3千3百万円(前年同期比32.7%減)、経常利益3億6千6百万円(前年同期比11.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億8千7百万円(前年同期比36.7%減)となりました。

#### セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①医薬品事業

昨年9月の経皮吸収型鎮痛消炎剤セルタッチの販売終了およびセオリアファーマ株式会社との物流業務終了に伴う売上減の影響があったものの、オーソライズド・ジェネリックカンデサルタン、LH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤リュープロレリンが引き続き大きく売上増加に貢献しました。また、経口避妊剤アンジュ、プロトンポンプ阻害剤ラベプラゾールおよび緊急避妊剤ノルレボ等が堅調に推移したほか、ジェネリック医薬品 2 成分の新発売も加わり、売上高は96億 1 千 7 百万円(前年同期比1.6%増)、セグメント利益は 7 億 3 千 4 百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

#### ②その他

その他事業の売上高は、11億5百万円(前年同期比14.1%増)、セグメント利益は5千2百万円(前年同期比26.8%減)となりました。その他事業では、動物用医薬品、臨床検査、医療機器、食品等を展開しておりますが、主に動物用医薬品分野のアミノ酸飼料添加物の売上増が貢献しました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ11億2千万円減少し、578億1千2百万円となりました。これは、無形固定資産は増加しましたが、有価証券および現金及び預金等が減少したためであります。

負債につきましては、14億5千5百万円減少し、208億9千9百万円となりました。これは、短期借入金は増加しましたが、その他および支払手形及び買掛金等が減少したためであります。

純資産につきましては、3億3 千5 百万円増加し、369億1 千3 百万円となりました。これは主に株価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.7ポイント上昇し63.8%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成27年5月12日の決算発表時の予想数値から変更はありません。

# 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計方針の変更

### (企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株

主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,724	5, 820
受取手形及び売掛金	8, 483	8, 686
有価証券	2,850	150
商品及び製品	6, 768	7, 405
仕掛品	1, 116	984
原材料及び貯蔵品	3, 491	3, 973
その他	2, 769	2, 311
貸倒引当金	△14	△11
流動資産合計	32, 190	29, 320
固定資産		
有形固定資産	13, 103	13, 039
無形固定資産	543	2, 004
投資その他の資産		
投資有価証券	9, 244	9, 823
その他	3, 903	3, 676
貸倒引当金	△53	△50
投資その他の資産合計	13,094	13, 448
固定資産合計	26, 741	28, 492
繰延資産	1	
資産合計	58, 933	57, 812
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6, 856	6, 207
短期借入金	*3 808	жз 1, 808
その他の引当金	1, 197	798
その他	6, 012	4,616
流動負債合計	14, 874	13, 429
固定負債		
退職給付に係る負債	6, 598	6, 647
その他の引当金	282	219
その他	*3 600	<b>*</b> 3 604
固定負債合計	7, 481	7, 470
負債合計	22, 355	20, 899
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 197	1, 197
資本剰余金	845	845
利益剰余金	34, 447	34, 440
自己株式	<u>△2, 464</u>	$\triangle 2,458$
株主資本合計	34, 026	34, 024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 834	3, 166
退職給付に係る調整累計額	△283	△278
その他の包括利益累計額合計	2, 550	2,888
純資産合計	36, 577	36, 913
負債純資産合計	58, 933	57, 812

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	10, 433	10,723
売上原価	6, 100	6, 395
売上総利益	4, 333	4, 327
返品調整引当金繰入額	△2	$\triangle 3$
差引売上総利益	4, 336	4, 330
販売費及び一般管理費	3, 989	4, 097
営業利益	346	233
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	78	86
不動産賃貸料	57	59
その他	10	14
営業外収益合計	148	160
営業外費用		
支払利息	3	3
不動産賃貸費用	1	6
ゴルフ会員権評価損		9
賃貸借契約解約損	63	_
その他	12	7
営業外費用合計	80	27
経常利益	414	366
特別利益		
関係会社株式売却益	58	
特別利益合計	58	
税金等調整前四半期純利益	472	366
法人税、住民税及び事業税	22	44
法人税等調整額	121	135
法人税等合計	143	179
四半期純利益	328	187
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	<u> </u>
親会社株主に帰属する四半期純利益	295	187

# (四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	328	187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	214	332
退職給付に係る調整額	8	4
その他の包括利益合計	223	337
四半期包括利益	551	524
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519	524
非支配株主に係る四半期包括利益	32	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (セグメント情報等)

# 【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	<b>∧</b> ⇒1.	調整額	四半期連結	
	医薬品事業	(注) 1	合計	(注) 2	損益計算書 (注) 3	
売上高						
外部顧客への売上高	9, 464	969	10, 433	_	10, 433	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	12	12	△12	_	
計	9, 464	981	10, 445	△12	10, 433	
セグメント利益	768	72	841	△494	346	

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、動物用医薬品、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。
- (注) 2 セグメント利益の調整額△494百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に 事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (注) 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書	
	医薬品事業	(注) 1	百百	(注) 2	須益計算者 (注) 3	
売上高						
外部顧客への売上高	9, 617	1, 105	10, 723	_	10, 723	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	12	12	△12	_	
計	9, 617	1, 117	10, 735	△12	10, 723	
セグメント利益	734	52	787	△554	233	

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、動物用医薬品、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。
- (注) 2 セグメント利益の調整額△554百万円は、各セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (注) 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

# 4. 補足情報

# (1)主力品の売上高

# 主 カ 品 の 売 上 高 (平成28年3月期 第1四半期実績)

(単位:億円)

品 目 名		前 期 平成27年3月期		当 期 平成28年3月期		対前年同四半期
		第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	増減率 (%)
高血圧症治療剤	カンデサルタン	-	58.7	20.5	96.4	-
甲状腺ホルモン剤	チラーヂン	12.7	48.8	12.7	50.9	△ 0.0
高脂血症治療剤	リピディル	12.1	44.8	11.3	46.2	$\triangle$ 6.3
LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤	リュープロレリン	3.7	17.9	6.8	46.2	81.2
前立腺癌治療剤	ビカルタミド	4.7	19.3	4.7	19.7	0.2
高血圧症治療剤	アムロジピン	4.9	18.5	4.5	19.8	$\triangle$ 8.2
前立腺肥大症•癌治療剤	プロスタール	3.7	13.0	2.8	11.0	△ 24.6
プロトンポンプ阻害剤	ラベプラゾール	2.3	9.5	2.5	11.3	12.2
経口避妊剤	アンジュ	1.9	9.4	2.5	10.1	28.5
緊急避妊剤	ノルレボ	2.0	8.5	2.3	8.3	12.8
消化性潰瘍•胃炎治療剤	アルタット	2.8	9.3	2.0	7.2	△ 29.3